

日本企業のドットコム化を加速する

Sun Startup Accelerator 始動!

新興企業から大企業までをターゲットとしたビジネスのドットコム化を支援する「iForce イニシアチブ」。その多彩なメニューのなかで、iDC内に設置されたサーバーを自由に活用できる「Sun Startup Accelerator」プログラムが、米国に引き続き日本でも開始された。ここではその概要を紹介する。編集部

ドットコム化を支援する サンの戦略

自社のビジネスをインターネットにシフトする、いわゆる「ドットコム化」を目指す企業が増えるにつれ、こうした企業を支援するサービスも格段に増えている。サーバーのホスティングをはじめとして、販売や決済といったシステムを提供するアプリケーションサービスも充実してきており、企業はこれらのサービスを組み合わせていけば、現在のビジネスをインターネット上で展開していくのも難しいことではない。

こうした状況のなか、サン・マイクロシステムズでは1999年11月より「Sun Startup Essentials」と呼ばれるプログラムを実施している。このプログラムは、特にこれからインターネットでビジネスを展開しようとする「スタートアップ企業」を支援するもので、サンはサーバー製品やソフトウェアを特別価格でスタートアップ企業に提供する。これにより、スタートアップ企業はサービス開始時のコストが抑えられるため、早期にビジネスとして収益が上げられるようになる。一方、サンにとっては当初はディスカウントであっても、長期的にはこうした企業が優良な顧客となることを見越したプログラムである。

スタートアップ企業に 必要な環境をすべて提供

サンでは昨年の3月より、企業のドットコム化を支援する「iForce イニシアチブ」を開始している。iForce イニシアチブは、製品、アプリケーション、ソリューションといったさまざまなサービスを、サンとそのパートナー企業によって提供するプログラムだ。

このiForce イニシアチブのプログラムの一

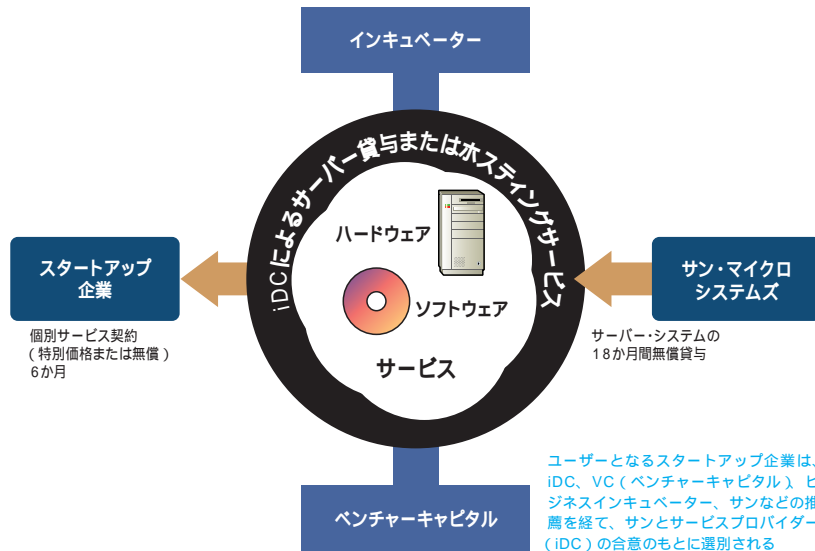
環として今年の1月23日から開始されたのが、スタートアップ企業を対象としたさらに強力な支援プログラム「Sun Startup Accelerator」だ。このプログラムは、サンがデータセンターと共同でスタートアップ企業に格安の料金でサーバーまたはホスティングサービスを提供するものだ。データセンターには、サンがサーバーを18か月間無償で提供する。データセンター側では、ベンチャーキャ

Sun Startup Acceleratorのプログラム対象条件

以下の条件を原則としてすべて満たしていること

- ・法人設立後4年以内
- ・従業員75人以下
- ・原則として資本金1億円以上
- ・IPO(株式公開)前であること
- ・主たる製品、サービスの提供手段がインターネットを用いること
- ・当プログラムによる開発期間を最大6か月とし、その後の開発および本稼動もSPARC/Solarisプラットフォームで行うこと
- ・ウェブサイトに「Powered by Sun」のロゴを掲示すること
- ・iDCは製品、サービスの提供開始後、90日以内に1つ以上のカスタマーリファレンスを提供すること
- ・スタートアップ企業はサンおよびiDCから求められた場合、共同プレスリリースや共同マーケティング、共同ブランディングに参加すること

Sun Startup Acceleratorのアライアンス



サンから提供されるサーバーシステム「pod」

ピタルやインキュベーターといった起業家を支援するパートナーとアライアンスを組んで、このプログラムに参加する企業を募集する。

プログラムに応募した企業はアライアンス企業による審査を受けたうえで、半年間サーバーとホスティングサービスなどを格安で利用できる。料金はデータセンターによって異なるが、なかには無償のところもある。

このプログラムには、エクソダスやアパヴネット、UUNetといった多くのデータセンターが参加しており、プログラム全体としては20社分の枠が用意されている。参加したい企業は、サンのホームページからオンラインで申し込めるようになっている。

高機能サーバーと試用環境でビジネスの早期立ち上げを支援

Sun Startup Acceleratorでは、スタートアップ企業には「pod」と呼ばれるサーバーシステムが提供される（右図参照）。スタートアップ企業にとってはかなりのハイスペックにも感じられるが、逆に言えばこのぐらいのサーバーを必要とするだけの企業を募集しているということだろう。

また、東京都用賀のサン本社に用意された「iForce Ready Center」と呼ばれる施設で

「pod」のシステム、ソフトウェアのスペック

- Sun Enterprise Servers
- Sun StorEdge
- Solaris 8 operating environment
- SunCluster software
- Sun 開発ツール (Java 2 Enterprise Edition, FORTE ほか)
- iPlanet ソフトウェア開発ライセンス
- Oracle8i データベース開発ライセンス

Netra T1	440MHz, 512MB, 18.2GB	ウェブサーバー
Netra T1	440MHz, 512MB, 18.2GB	
E220R	2 x 450MHz/4MB, 4 x 256MB Memory, 2 x 18GB (10k)	アプリケーションサーバー
E220R	2 x 450MHz/4MB, 4 x 256MB Memory, 2 x 18GB (10k)	
D1000 Storage	D1000 4 x 18GB (10,000rpm)	
E220R	2 x 450MHz/4MB, 4 x 256MB Memory, 2 x 18GB (10k)	データベースサーバー
E220R	2 x 450MHz/4MB, 4 x 256MB Memory, 2 x 18GB (10k)	
D1000 Storage	D1000 4 x 18GB (10,000rpm)	

各種のアプリケーションがインストールされたサーバーが無償で使えるようになっている。これは、システム開発を短期間で完了するためである。プログラム期間が半年間となっているのも、その間に確固としたビジネスを立ち上げられるように、こうした支援策が用意されているからこそである。

このプログラムは、スタートアップ企業にとってはまたとない機会だ。あなたが資金やサーバー資源などの面であきらめているアイデアを持っているのなら、まずはサンのページを覗いてみよう。チャンスはそこに転がっているはずだ。

www.sun.co.jp/dot-com/iforce/



[インターネットマガジン バックナンバーアーカイブ] ご利用上の注意

このPDFファイルは、株式会社インプレスR&D(株式会社インプレスから分割)が1994年～2006年まで発行した月刊誌『インターネットマガジン』の誌面をPDF化し、「インターネットマガジン バックナンバーアーカイブ」として以下のウェブサイト「All-in-One INTERNET magazine 2.0」で公開しているものです。

<http://i.impressRD.jp/bn>

このファイルをご利用いただくにあたり、下記の注意事項を必ずお読みください。

- 記載されている内容(技術解説、URL、団体・企業名、商品名、価格、プレゼント募集、アンケートなど)は発行当時のものです。
- 収録されている内容は著作権法上の保護を受けています。著作権はそれぞれの記事の著作者(執筆者、写真の撮影者、イラストの作成者、編集部など)が保持しています。
- 著作者から許諾が得られなかった著作物は収録されていない場合があります。
- このファイルやその内容を改変したり、商用を目的として再利用することはできません。あくまで個人や企業の非商用利用での閲覧、複製、送信に限られます。
- 収録されている内容を何らかの媒体に引用としてご利用する際は、出典として媒体名および月号、該当ページ番号、発行元(株式会社インプレス R&D)、コピーライトなどの情報をご明記ください。
- オリジナルの雑誌の発行時点では、株式会社インプレス R&D(当時は株式会社インプレス)と著作権者は内容が正確なものであるように最大限に努めましたが、すべての情報が完全に正確であることは保証できません。このファイルの内容に起因する直接のおよび間接的な損害に対して、一切の責任を負いません。お客様個人の責任においてご利用ください。

このファイルに関するお問い合わせ先

株式会社インプレスR&D

All-in-One INTERNET magazine 編集部

im-info@impress.co.jp